

# Inclusion インクルージョン 回くるーびょん

## 「次のステージへ」

高校総体、お疲れさまでした。

最後の瞬間まで、仲間とともに全力で戦い抜くことはできたでしょうか。

結果がどうであれ、本気で取り組んだ経験は、これからの人生における大きな財産になるはずです。

そして今、君たちは一つの節目を迎えました。

ここからは、多くの3年生にとって、「受験」という新たな戦いが本格的に始まります。

そこで今回は、サッカー日本代表の 森保一 監督が、ワールドカップの最終代表メンバーを発表する会見で述べた言葉を紹介します。

「大会に向けては地味ですけど、凡事徹底をしっかりとって、当たり前のことを当たり前準備して、最善の準備から全力尽くしてチーム一丸となってタフに粘り強く最後まで戦い抜くという、これまでやってきたことを一戦一戦、実践したいと思います」

## 「凡事徹底(ぼんじてってい)」

結局のところ、受験も、最後までやるべきことを地道に積み重ねた人が強いのです。特別なことではなく、「当たり前のこと続ける力」が結果につながります。

だからこそ、「明日から頑張る」ではなく、今日から一歩を踏み出してほしいと思います。

そのためには、雰囲気づくりが大切になります。

教室の空気は一人ひとりがつくり、誰かの本気は周囲の本気を生みます。

3年生の最初の学年通信で伝えた「**規律と秩序**」を、ここでもう一度確認してください。

これからの数か月は、決して楽な時間ではありません。

不安になることも、思うように結果が出ないこともあるでしょう。

それでも、自分の未来から逃げずに向き合った経験は、必ず君たちを成長させます。

高校生活も残りわずかです。

仲間と励まし合いながら、「やり切った」と胸を張って卒業できる一年にしていきたいと思います。

# 平常講習(1期) 開始!

6月9日～7月10日(考查週間を除く)

いよいよ平常講習(1期)が始まります。まずは英語・数学・国語の基礎力と応用力をしっかりと固める期間です。そして、その成果を試す場が7月11日・12日に実施される7月進研記述模試です。平常講習で学力にブーストをかけ、模試で自分の現在地と手応えを確認する。そこで得た自信と課題をもとに、受験の天王山である夏休みへとつなげていきましょう。

とはいえ、7時間目終了後に70分間の講習が続くのは決して楽なことではありません。「大変だな」と感じる人もいます。しかし、大学受験は全国の受験生との競争です。東北6県は高校総体の日程が他地域より遅く、多くの生徒が本格的な受験勉強を始める時期もその分後ろにずれがちです。だからこそ、ここからの1か月が大切になります。

事実、青森県全体として関東ブロックの国公立大学や首都圏私大では苦戦が続いていると報告されています。本校でも昨年度、関東圏の国公立大学を志望した生徒の中に、二次試験対策や過去問演習への着手が遅れたケースが見られました。夏休みは基礎固めだけでなく、志望校対策を進める重要な期間です。そのための準備を今から始めておく必要があります。

7月進研記述模試が終われば文化祭週間です。文化祭は高校生活最後の大きな行事の一つ。仲間とともに思い切り楽しみ、最高の思い出をつくってください。そして、平常講習Ⅱ期からは理科・社会が中心になります。また、文化祭前後からは年内入試の指導が始まります。だからこそ、平常講習Ⅰ期は英数国に集中できる貴重な期間です。ここで、夏に向けての土台を築いていきましょう。

## ○高校生のための文化講演会(5/27) 講師:久坂部 羊 氏

医師であり作家の久坂部さん。著書多数ですが、映像化されたものもたくさんあります。

テレビドラマ	第三のミス～まず石を投げよ～(2009年 WOWOW、主演:黒木瞳、原作『まず石を投げよ』)
	無痛～診える眼～(2015年フジテレビ、主演:西島秀俊、原作『無痛』)
	破裂(2015年 NHK 総合、主演:椎名桔平)
	神の手(2019年 WOWOW、主演:椎名桔平)
	医師ヨハン(2019年 SBS、主演:チソン、原作『神の手』)
映画	廃用身(2026年、監督:吉田光希、主演:染谷将太)

決して順風満帆ではなかった人生経験から、私たちに伝えてくれた3つのことを再確認します。

1. **両面ある**…例えば、勝ちにも負けにも、良いことと悪いことがある
2. **全て比較**…例えば、「長い」は何かと比べたから長く、他と比べたら短くもなる
3. **通過点**…目前のゴールで結果が出ても、それは後になって変わることもある  
まさに、「何を言うか」ではなく「誰が言うか」。その誰かにお目にかかる貴重な機会でした!